

## 1. 決算の概要

### (1) 貸借対照表関係

#### ① 貸借対照表の状況と経年比較

##### 資産の部

(単位：百万円)

科目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
固定資産	49,033	49,129	50,768	51,306	53,760
流動資産	22,530	25,041	25,397	27,389	26,539
資産の部合計	71,563	74,171	76,165	78,695	80,299

##### 負債・純資産・繰越収支差額の部

科目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
固定負債	2,080	2,101	2,134	2,175	2,083
流動負債	2,235	2,381	2,072	2,074	2,157
負債の部合計	4,316	4,482	4,206	4,250	4,240
基本金	67,630	68,443	70,827	71,680	75,167
繰越収支差額	△ 382	1,244	1,132	2,765	890
純資産の部合計	67,247	69,688	71,959	74,445	76,058
負債及び純資産の部合計	71,563	74,171	76,165	78,695	80,299

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

#### ② 財務比率の経年比較

(単位：%)

比率	算式 (*100)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
運用資産余裕比率	$\frac{\text{運用資産}-\text{外部負債}}{\text{経常支出}}$	255.3	289.4	304.4	338.6	331.3
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	1,008.1	1,051.7	1,225.7	1,320.6	1,230.4
総負債比率	$\frac{\text{総負債 (負債の部合計)}}{\text{総資産 (資産の部合計)}}$	6.0	6.0	5.5	5.4	5.3
前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	1,126.8	1,184.0	1,432.6	1,536.8	1,431.3
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

#### [概要]

2020年度の資産の部の合計は、前年度末より約16億円増の約802億円となりました。内訳として有形固定資産が約399億円、特定資産が約86億円、その他の固定資産が約52億円、流動資産が約265億円です。一方、負債の部の合計は、前年度末より微減の約42億円となりました。内訳として固定負債が約21億円、流動負債が約21億円です。また、基本金は約751億円、繰越収支差額は約9億円となり、純資産の部合計は約760億円で、前年度から約16億円増加しました。

#### ●貸借対照表

学校法人の当該年度末（3月末）における財政状態（資産・負債・純資産）を表すものです。

(2) 資金収支計算書関係

① 資金収支計算書の状況と経年比較

収入の部

(単位：百万円)

科目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
学生生徒等納付金収入	11,844	11,843	12,127	11,914	11,598
手数料収入	235	226	253	238	207
寄付金収入	77	91	82	87	107
補助金収入	756	892	584	836	1,145
資産売却収入	100	42	0	200	600
付随事業・収益事業収入	252	261	270	268	174
受取利息・配当金収入	54	40	43	44	47
雑収入	200	138	119	195	335
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	1,976	2,098	1,761	1,771	1,831
その他の収入	2,604	402	614	324	349
資金収入調整勘定	△ 2,182	△ 2,096	△ 2,181	△ 1,909	△ 2,054
前年度繰越支払資金	20,950	22,266	24,840	25,228	27,216
収入の部合計	36,868	36,207	38,517	39,200	41,561

支出の部

科目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
人件費支出	5,432	5,451	5,477	5,643	5,913
教育研究経費支出	2,755	2,572	2,650	2,557	3,379
管理経費支出	1,214	1,170	1,215	1,226	1,167
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	24	14	6	2	0
施設関係支出	3,243	468	1,416	201	371
設備関係支出	1,089	350	339	361	611
資産運用支出	609	1,152	1,989	1,810	3,710
その他の支出	356	318	361	331	345
資金支出調整勘定	△ 124	△ 131	△ 168	△ 150	△ 146
翌年度繰越支払資金	22,266	24,840	25,228	27,216	26,208
支出の部合計	36,868	36,207	38,517	39,200	41,561

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

[概要]

2020年度の収入の部は、前年度と比較し、大学の定員厳格化の進行に伴う学生生徒等納付金収入の約3億円減、高等教育の修学支援新制度<授業料等減免>に伴う補助金収入の約3億円増、有価証券償還による資産売却収入約4億円増となりました。

支出の部は、前年度と比較し、高等教育の修学支援新制度<授業料等減免>の奨学費及び学生全員への特別奨励金給付による教育研究経費支出の約8億円増、救急救命学専攻の関連施設設置のための改修工事等及び一般教室・特別教室のシステム・周辺機器の更新等をはじめとする各種事業による施設・設備関係支出の約3億円増、第2号基本金引当特定資産の繰入額増額等による資産運用支出の約19億円増となりました。

結果として、翌年度繰越支払資金は、前年度比約10億円減の約262億円です。

●資金収支計算書

当該会計年度の学校法人の教育研究活動やこれに付随する活動等に対応する全ての収入及び支出の内容、並びに支払資金(現金預金)の収入及び支出のてん末を表すものです。

<主な科目の説明>

学生生徒等納付金収入…学生生徒から徴収する入学金・授業料等が該当します

手数料収入…主に入学検定料が該当します

資金収入調整勘定…当年度の収入でないもの(期末未収入金、前期末前受金)を控除する科目です

教育研究経費支出…教育や研究のための支出が該当します

管理経費支出…教育研究経費支出以外の経費支出です

施設関係支出…建物、構築物等固定資産の取得を表す科目です

設備関係支出…機器備品、図書、ソフトウェア等の取得を表す科目です

資金支出調整勘定…当年度の支出でないもの(期末未払金)を控除する科目です

翌年度繰越支払資金…当年度の資金収支の収入と支出の差額です。貸借対照表の「現金預金」の金額と一致します

② 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

教育活動による資金収支

(単位：百万円)

科目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
教育活動資金収入計	13,345	13,404	13,407	13,520	13,534
教育活動資金支出計	9,402	9,194	9,343	9,427	10,461
差引	3,943	4,209	4,063	4,093	3,073
調整勘定等	100	191	△ 301	△ 65	△ 59
教育活動資金収支差額	4,043	4,401	3,762	4,027	3,014

施設整備等活動による資金収支

科目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
施設整備等活動資金収入計	2,020	49	30	19	35
施設整備等活動資金支出計	4,432	1,418	2,855	1,663	4,183
差引	△ 2,412	△ 1,369	△ 2,825	△ 1,643	△ 4,147
調整勘定等	59	△ 25	39	△ 8	△ 16
施設整備等活動資金収支差額	△ 2,353	△ 1,395	△ 2,786	△ 1,651	△ 4,164

小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）	1,690	3,006	975	2,376	△ 1,149
------------------------------	-------	-------	-----	-------	---------

その他の活動による資金収支

科目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
その他の活動資金収入計	337	313	531	484	849
その他の活動資金支出計	736	760	1,125	874	708
差引	△ 398	△ 446	△ 594	△ 390	141
調整勘定等	24	14	7	2	0
その他の活動資金収支差額	△ 374	△ 432	△ 587	△ 388	141

支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）	1,316	2,574	387	1,987	△ 1,008
前年度繰越支払資金	20,950	22,266	24,840	25,228	27,216
翌年度繰越支払資金	22,266	24,840	25,228	27,216	26,208

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

(単位：%)

比率	算式 (*100)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額	30.3	32.8	28.1	29.8	22.3
	教育活動資金収入計					

[概要]

2020年度の教育活動による資金収支の収支差額は約30億円の収入超過、施設整備等活動による資金収支の収支差額は、救急救命学専攻の関連施設設置のための改修工事をはじめとする各種事業及び第2号基本金引当特定資産の繰入額増額による約41億円の支出超過、その他の活動による資金収支の収支差額は約1億円の収入超過となり、結果として、翌年度繰越支払資金は約262億円で、前年度繰越支払資金に比べ約10億円減少しました。

●活動区分資金収支計算書

資金収支計算書の決算額を3つの活動区分(教育活動・施設整備等活動・その他の活動)に分け、活動ごとの資金の流れを表すものです。

## (3) 事業活動収支計算書関係

## ① 事業活動収支計算書の状況と経年比較

(単位：百万円)

科目		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	11,844	11,843	12,127	11,914	11,598
		手数料	235	226	253	238	207
		寄付金	60	72	59	70	117
		経常費等補助金	754	862	577	835	1,129
		付随事業収入	252	261	270	268	174
		雑収入	200	140	119	195	335
		<b>教育活動収入計 ①</b>	<b>13,347</b>	<b>13,406</b>	<b>13,407</b>	<b>13,521</b>	<b>13,564</b>
	事業活動支出の部	人件費	5,446	5,481	5,512	5,681	5,822
		教育研究経費	4,158	4,145	4,196	4,000	4,798
		管理経費	1,453	1,405	1,462	1,446	1,386
		徴収不能額等	0	0	0	0	0
		<b>教育活動支出計 ②</b>	<b>11,058</b>	<b>11,032</b>	<b>11,171</b>	<b>11,128</b>	<b>12,007</b>
<b>教育活動収支差額 ③ (①-②)</b>		<b>2,288</b>	<b>2,374</b>	<b>2,236</b>	<b>2,393</b>	<b>1,556</b>	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	54	40	43	44	47
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
		<b>教育活動外収入計 ④</b>	<b>54</b>	<b>40</b>	<b>43</b>	<b>44</b>	<b>47</b>
	支出の部	借入金等利息	0	0	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		<b>教育活動外支出計 ⑤</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>教育活動外収支差額 ⑥ (④-⑤)</b>		<b>54</b>	<b>40</b>	<b>43</b>	<b>44</b>	<b>47</b>	
<b>経常収支差額 ⑦ (③+⑥)</b>		<b>2,343</b>	<b>2,415</b>	<b>2,279</b>	<b>2,437</b>	<b>1,604</b>	
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0	55	0
		その他の特別収入	31	58	41	34	45
		<b>特別収入計 ⑧</b>	<b>31</b>	<b>58</b>	<b>41</b>	<b>89</b>	<b>46</b>
	支出の部	資産処分差額	95	33	49	42	37
		その他の特別支出	0	0	0	0	0
		<b>特別支出計 ⑨</b>	<b>95</b>	<b>33</b>	<b>49</b>	<b>42</b>	<b>37</b>
<b>特別収支差額 ⑩ (⑧-⑨)</b>		<b>△ 64</b>	<b>25</b>	<b>△ 7</b>	<b>47</b>	<b>8</b>	
<b>基本金組入前当年度収支差額 ⑪ (⑦+⑩)</b>		<b>2,278</b>	<b>2,440</b>	<b>2,271</b>	<b>2,485</b>	<b>1,612</b>	
<b>基本金組入額合計 ⑫</b>		<b>△ 1,510</b>	<b>△ 813</b>	<b>△ 2,620</b>	<b>△ 852</b>	<b>△ 3,487</b>	
<b>当年度収支差額 ⑬ (⑪+⑫)</b>		<b>768</b>	<b>1,627</b>	<b>△ 349</b>	<b>1,633</b>	<b>△ 1,874</b>	
<b>前年度繰越収支差額 ⑭</b>		<b>△ 1,172</b>	<b>△ 382</b>	<b>1,244</b>	<b>1,132</b>	<b>2,765</b>	
<b>基本金取崩額 ⑮</b>		<b>21</b>	<b>0</b>	<b>236</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>翌年度繰越収支差額 ⑯ (⑬+⑭+⑮)</b>		<b>△ 382</b>	<b>1,244</b>	<b>1,132</b>	<b>2,765</b>	<b>890</b>	
(参考)							
<b>事業活動収入計 ⑰ (①+④+⑥)</b>		<b>13,432</b>	<b>13,506</b>	<b>13,491</b>	<b>13,656</b>	<b>13,657</b>	
<b>事業活動支出計 ⑱ (②+⑤+⑨)</b>		<b>11,153</b>	<b>11,065</b>	<b>11,220</b>	<b>11,171</b>	<b>12,045</b>	

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

## ② 財務比率の経年比較

(単位：%)

比率	算式 (*100)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	40.6	40.8	41.0	41.9	42.8
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	31.0	30.8	31.2	29.5	35.3
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	10.8	10.4	10.9	10.7	10.2
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	17.0	18.1	16.8	18.2	11.8
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	88.4	88.1	90.2	87.8	85.2
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	46.0	46.3	45.5	47.7	50.2
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	17.5	18.0	16.9	18.0	11.8

[概要]

2020年度の教育活動収支差額は約15億円の収入超過で、単年度において必要な教育活動の支出を教育活動収入で賄うことができました。また、教育活動外収支差額は約4千万円の収入超過、特別収支差額は約800万円の収入超過となり、結果として、基本金組入前当年度収支差額は約16億円となりました。また、基本金へ約34億円を組入れた結果、当年度収支差額(基本金組入前当年度収支差額－基本金組入額合計)は約18億円のマイナスとなり、前年度繰越収支差額約27億円を加えた翌年度繰越収支差額は約9億円です。

●事業活動収支計算書

当該会計年度の事業活動ごと(教育活動、教育活動以外の経常的活動、前二者以外の活動)の収入及び支出の内容、並びに基本金組入れ後の当該年度のすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を表すものです

<主な科目の説明>

寄付金・・・資金収支の寄付金収入から施設・設備に関連する寄付金を控除し、施設・設備以外の現物寄付を加算しています

また、施設・設備に関連する寄付金(現物寄付を含む)は特別収支のその他の特別収入に計上されています

経常費補助金・・・資金収支の補助金収入から施設・設備に関連する補助金を控除しています。また、施設・設備に関連する補助金は特別収支のその他の特別収入に計上されています

教育研究経費・・・資金収支の同科目(一部科目は現物寄付含む)に減価償却額が加算されています

管理経費支出・・・資金収支の同科目に減価償却額が加算されています

基本金組入額合計・・・学校法人が教育研究活動を円滑に遂行していくために必要となる資産を取得し、教育水準を低下させることなく継続的に保持するために組み入れる金額です

前年度繰越収支差額・・・貸借対照表の翌年度繰越収支差額の前年度末欄の金額と一致します